【教育体系表】

≪教育体系表について≫

- ・「教育体系表」は、人材開発における4ステップとキャリア開発分類にそって、段階における教育内容をまとめたものです。
- ・人材開発4ステップとキャリア開発分類は、STEP1:マインドセット「キャリア意識形成」 STEP2:基礎力・基礎知識「ビジネス常識」 STEP3:実践力「リーダーシップ」 STEP4:専門知識「業界常識」で構成されています。
- ・トライアングル・トラストでおこなう社員研修は、段階における教育目標にそって、その目標を達成するためのオリジナル研修プログラムを実施しております。

青文字:五人衆 オレンジ文字:レゴ®シリアスプレイ®

	開発の テップ									実践力						専門知識				
+1	リア	キャリア意識形成		ビジネス常識								リーダーシップ						業界常識		
開新	給分類			社会人基礎力 (アクション・シンキング・チームワーク)		仕事の基本(ビジネスマナー)		モラル		コミュニケーションカ		問題解決能力		マネジメント		イノベーション		本 刀 印映		
:	必要基本スキル	【キャリア形成基本3理解】 ① 自己理解 ② 自合理解 (自分の傾向、役割など) ② 他者理解 (他者の個性、役割など) ③ 会社理解 (企業理念。会社概要など) 《詳細》 ① 自己理解 で楽理から、後の し、モチベーションを高める。	【キャリア形成基本3理解】 ① 自己理解 (自分の傾向、役割など) ② 他者理解 (他者の関性、役割など) ③ 会社理解 (企業理念、会社概要など) 《詳細》 ① 自己理解を深め、今後のキャリアステップを明確化		多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力を習得する。 【アクション】一歩前に踏み出し、失敗しても貼り強く取り組む力・①主体性・②働きかけ力。③実行力、[シンキング]疑問を持ち、考え抜く力・①課題発見力・②計画力・②・制能力・「チームワーク]多様な人々とともに、目標に向けて協力する力・①・発信力・②・機能力・③未飲性・飲況記題力・⑤ 規律性・⑥ ストレスコントロールカ		##のと1 Jにのにアくい歴中人は成と目でする。 【仕事の基本】 ① 社会人常識 ② お金の基本 ③ 雇用における基本		倫理観におけるモラルを醸成し、習得する。 【ビジネス倫理3モラル】 ① メンタルヘルス (精神画における健康) ② コンプライアンス (法合連中) ② パワーハラスメント (6つの行為類型)		組織におけるコミュニケーション能力を習得する。 【コミュニケーション5能力】 ① 歌く力 (受点をおさえて把握する力) ② 教密力 (第一印象をよくすること) ③ 調査力 (必要な情報を収集する力) ④ 表現力 (プレゼン能力) ⑤ 交渉力 (相手のNOをYESに変える力)		問題の発見から解決までのプロセスを遂行できる能力を習得する。 【問題解決7能力】 ① 問題発見リアげる力) ② 原因探求力 (問題の基となる点を明確にする力) ③ 課題共有力 (課題と共和し、検証する力) ④ 論理的思考力 ⑤ 問題を服装力 ⑤ 問題解決力 ⑤ 問題解決力 ⑥ 現象力間を解決する力) ⑥ 現象力のので表示を必要を考える力) ⑥ が改善力 ⑥ がなが、など変を考える力) ⑦ が改善力		チームをまとめ、チーム力を高め、成果を上げる能力を習得する。 マネジメント5能力		ゼロからコトを起こし、失敗しても乗り越え、最後までやりきり、新しい価値を生む能力を発揮する。 【イグベーション7能力】 ① 情報収集力 ② 分析思考力 ③ 新しい価値を割り上げる力 ④ コミュニアーション力 ⑤ チームワーク力 ⑥ PDCAのマネジメント・サイクルを回す力 ⑦ 発信力		各業界における課題や営業・企画開発、連営管理、資格、法律などの実務知識を習得する。	
レベル1(初級)	新入社員・2年目社員 3~5年目社員	確にする。 自分の会社や仕事を再確認し、帰属意識を高める。会社にとっての自分の役割を考え、自身の行動目標	②キャリア意識形成 ② 安田式自己分析 「キャリアのたな卸し」 ②キャリア意識形成 ② 安田式自己分析 「キャリア意識形成 ② 安田式自己分析 「キャリアのたな卸し」	【アクション】 (前に蓄み出す力) 指示待ちにならず、一人称 でものことを捉え、自ら行 動できるようになる (考え抜く力) (考え抜く力) 論理的に答えを出すこと 以上に、自う課題提起し、	ライクラ」 ③社会人意識形成&ビジネスマナー 砂安田塾(少人数開催) のレゴ®シリアスプレイ® 「自分の仕事の役割を 把握&チームビルディ ング」 砂安田塾(少人数開催)	を埋解する。 ② 会社について理解を深める ・会社の構造 ・社員として行うか、会議的 ・組織と組織経営3原則 (目的共有、意思疎遠、協働意識) 「お金の基本」「雇用における基本」の把握 ① 財務会計	6レゴ®シリアスプレイ ®「自分の仕事を理解 する」 5仕事の学び直し(8講 座) &営業学び直し(4講 座)	なく、商道徳を守ることの 大切さを課し、物事の分 断基準が持てるようにな る。 ① 「ストレスチェック」を拠 めとする「働き方な事」「健 原経営」など、会社に求め られる社員の「メンタルタ	②ハラスメント研修	① コミュエケーションが円滑に運む名のポイントと相手に自分の意見を理解してもらう構成を理解する。 ② 「報告」「連絡」「相談」といったビジネスコミュニケーションの基本を習得する。 ② 情報共有や意思の疎通	カー上研修(基礎編) ②好感を持たせる「話し方」(基本編) ②好感を持たせる「電話	① 指示を受けて仕事をするだけでなく。自ら表だった。 を持てなく。自ら表えて 行動できる現場対応力を 高める。 ② 自ら問題を発見し、そ の問題を自ら、または周囲 の協力を得て解決できる 能力を高める。 ① 問題を発生させている 根本的な要因を把握して 調整を設定する能力を高 める。	(がビジネスプラン作成 「えんじぇるゲーム®」 「まんじぇるゲーム®」 「タアクシデント対応力 向上研修		②レゴ◆シリアスプレイ◆ 「相互理解でチームビル ディング」 ⑦レゴ◆シリアスプレイ◆ 「自分の仕事の役割を 把握&チームビルディ ング」	5 年後、10年後の先を見て、未来ビジョンを描くことができる。 ① イメージを実現化させるために必要な情報収集やその内容を分析することができる。		業・企画開発・運営管理、 資格・法律などの実務知識 を理解する。	ゲーム体感型研修 55 企画・開発者のための研究開発に必要なモノの見方、考え方研修 [基礎編]	
レベル2(中級)	リーダー 社員・管理職候補	を定める。	②キャリア意識形成 62 安田式自己分析 「キャリアのたな卸し」	解決のためのシナリオを描 く、自律的な思考力を持 つ。	®レゴ◆シリアスプレイ◆「自社の問題点を明確 にする」	会計の基礎を習得すると ともに、部下指導ができる ようになるための知識を 習得する。 ② 人事 労務 採用の目的に繋がる採用 のあり方と、人材育成の目 的に繋がる人材育成のあ り方を理解する。		フネス」についての理解、 把握を深める。 ② 労務管理における、日 常で発生する問題事例を 検討しながら法律知識と	_{能力域の作} 重 _分 Well-being研修	が適切に行える技術を習得する。	②TWI-JR「人の扱い 方」研修 52 指導・育成コミュニ ケーション研修【初級 編】 指導・育成コミュニ サーション研修【中級 編】	② プロジェクトチームを統 率して組織的に課題を解 決する能力を高める。	(8レゴ◆シリアスプレイ◆「自社の問題点を明確にする」 トヨタの問題解決を 争ぶ研修(中級編] トヨタの問題解決を 貸ぶ研修(中級編] トヨタの問題解決を 党ぶ研修(字談編]	ション、護血療法、戦略的 思考といった、リーダー に必要な知識を贈さ、アウ ションプランを作成、遂行 できるスキルを習得する。	©持続化改善研修	② 分析したものを青写真 (設計図)にし、企画率にまとめることができる。 ③ イノベーションのための 戦略を立てチームで実現 化に向けてスタートアップ を図ることができる。 ④ 問題点や課題を早期に 京駅しば対しに向けてやり 続け、新しい価値創造を行うことができる。	(リレコ・ジリアスフレイ・ 「チームビルディングで 戦える会社づくり」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	下に指導できるようになる。	G 建設業 現場の原価 管理演習 G 建設業施工管理「工 程管理」「品質管理」「安 全管理」研修	
レベル3(上級)	管理職		②キャリア意識形成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	【チームワーク】 (チームで働く力) グループ内の従憲性に留 まらず、多様な人々との繋 がりや協働を生み出す力 を育成する。	④管理職マインドチェンジ研修(4研修)Ө安田塾(少人数開催)	経営者マインドを持つて業 務を行うために「ヒト・カネ に関する基本的知識」を学 小。 ① 財務・会計 企業経営に必要なレベル の財務・会計知識を習得す る。 ② 人事・労務 企業経営に必要なレベル の人事・労務知識を習得す る。	リーズ(全6種) 砂安田塾(少人数開催)	予防管理スキルを習得し、 実践する。 ② パワーハラスメント ハラスメントを防止し、明 るい職職でも、後業員の 定着率向上を目指す為の 管理スキルを習得し、実到 する。 ③ メンタルヘルス メンタルヘルスを理解し、 リスママネジメントを行え るようになる。	愛CSR研修 D	 ① コーチング リーダーを育成できるコー ナングスキルを高める。 ② 情報共有や意思の疎通 が強切にできる、伝え合う 技術のスキルを高める。 ③ 社内や社外の関係者に 対するブレゼンテーション スキルを高める。 	☆ 指導・育成コミュニケーション研修 (上級編)	るようになるために必要な知識とスキルを習得する。また、PDCAサイクルを回しら課題解決や改善ができるようになる。		① 中長期的な人材育成 位業自の採用、教育、定着 を推進するために必要な 知識とスキルを習得し、実 践する。 ② 事業計画を策定でき るようになるために必要 な知識とスキルを習得し、 実践する。	部管理職マインドチェンシ研修(4研修)	①技術開発観覧立案、ロードマップの作成 ・新規事業企画 ・新製品開発 ②技術開発業務支援 ・材料開発 ・材料開発 ・ は報道保 ・ 特許出願	企画 開発コンサル ティング	各業界における課題や営 葉・企画開発、運営管理 資格、法律などの実務知識 を習得する。また、組織と して管理できるようにな る。	入門研修	
レベル 4	幹部・経営陣							① コンプライアンス 現状の問題点を明確にして で課題として投え、効率的 に原決する計画のPDC名実 鉄で「ガバンスコンプライ アンス」のレベルを向上さ せる。				① 方針体系と計画体系を 部少上7名 高リンドで 高リンドでション・明 確な経営戦系・長期構想 ・長期計画・年度計画・ 年度計画に基づき部門・個 人としての目標管理の 導入・ ・職能等級基準と役職整合 ・組入としての目標管理の 等。 ・個人の目標。理支援と管理報教育 ・給与体系の見直し、アセ スメント導入、風速しの良い 戦場、改善活動など	コンサルティング	経営のマネジメントレベル 向上と増生で有勢的な成 直を実現すべく経営企画 横能のレベルアップを図る 介経営の基盤プイリ 全経営よろず相談 3各種経営診断 争会社レベルでのプロジェクトのプロアマアドバイス 5会社風土改革のお手伝 い ⑥40年の実績からの講話	5 ガバナンスレベル向 上研修(6研修)					